

河川生物相調査結果報告書

1. はじめに

本調査は、当会の前身団体である「河川をきれいにする協議会」の会員の中から調査部員が募られ、昭和51年から開始したものである。当初、境川5地点で始まった本調査は、その後、調査員の交替、調査地点の変更等を経て、46年目を迎えた現在、市内6河川9地点で春と秋の年2回実施している。

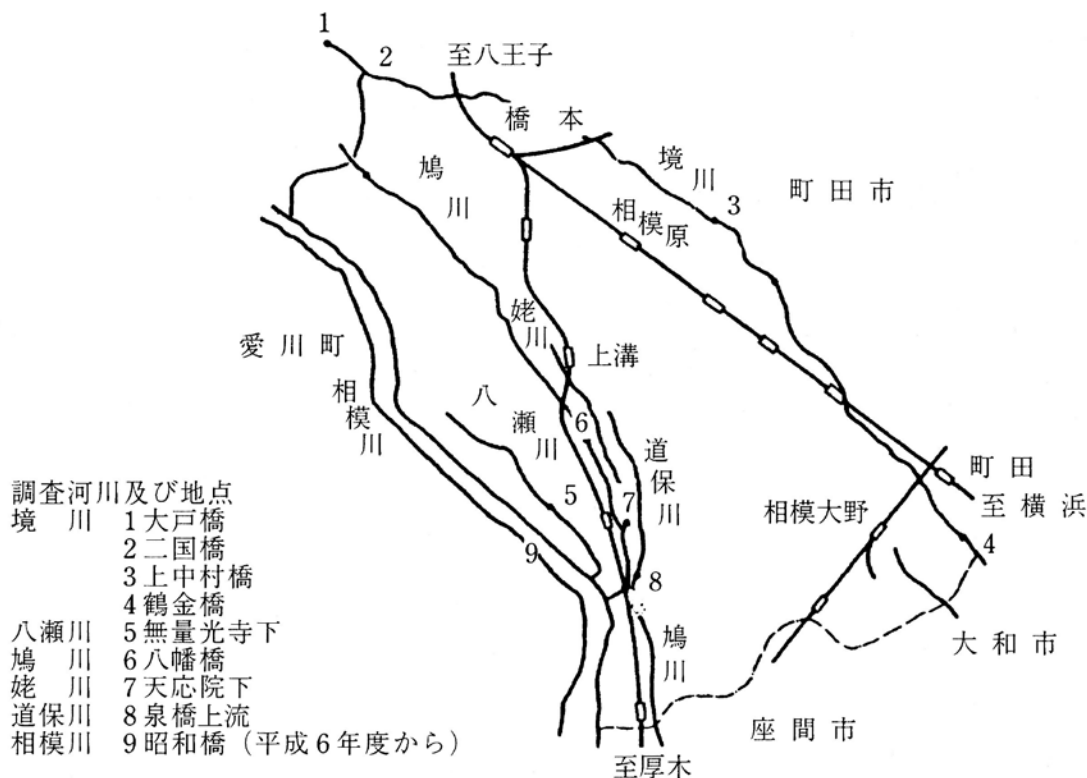
令和3年度は、5月の調査は新型コロナウイルス感染症の影響で中止し、10月12日に調査を実施した。以下、調査結果を報告する。

2. 生物相調査の実施

河川の水質調査の方法としては、BOD、CODなどの理化学的調査の他に、汚濁の進行に応じて水生生物の生息範囲が限られてくることを利用した生物学的な水質調査がある。

この方法は、比較的簡易な方法であること、市民の方々にも親しみが持ちやすい等の利点があり、本会としても河川浄化啓発活動の一環として取り入れてきた。

3. 調査河川と調査結果



境川水系

調査地点	①大戸橋		②二国橋		③上中村橋		④鶴金橋	
	5月	10月	5月	10月	5月	10月	5月	10月
気温 ℃	中止							
水温 ℃								
pH 試験紙								
にごり								
臭 気								
水深 cm								
川 幅 m								
河 床								
流速 sec / 5m								

大戸橋（境川）

5月の調査は中止となった。

10月の調査は規模縮小のため実施しなかった。

二国橋（境川）

5月の調査は中止となった。

10月の調査は規模縮小のため実施しなかった。

上中村橋（境川）

上中村橋は、神奈川県と東京都の境界近くに位置し、周辺には宮下工業団地や米軍相模補給廠などがある。

5月の調査は中止となった。

10月調査では水量が多く危険なため中に入っの調査ができなかった。

鶴金橋（境川）

5月の調査は中止となった。

10月の調査は規模縮小のため実施しなかった。

無量光寺下（八瀬川）

八瀬川は田名に端を発し、陽原段丘を西から東に流れ、麻溝地区の「三段の滝」上流で一級河川相模川と合流する延長約5kmの中小河川である。

流域には閑静な住宅地や、水田や段丘斜面の樹林帯があり、段丘崖からの湧水が流入し、水量も比較的豊富で、相模原市の都市部における住民や生物にとって貴重な水辺空間を創出する河川となっている。

調査地点は、八瀬川の下流に位置し、近年開通した圏央道の相模原愛川 IC の近くでもある。

5月の調査は中止となった。

10月調査では水量が多く危険なため中に入っの調査ができなかった。

相模川水系

調査地点	①無量光寺下		②八幡橋		③天応院下		④泉橋上流		⑤昭和橋	
	5月	10月	5月	10月	5月	10月	5月	10/12	5月	10月
気温 ℃	中止							21.5	中止	
水温 ℃								18		
pH 試験紙								7.0		
にごり								なし		
臭気								なし		
水深 cm								25		
川幅 m								2		
河床								小石と砂		
流速 sec / 5m								10		

八幡橋（鳩川）

5月の調査は中止となった。

10月の調査は規模縮小のため実施しなかった。

天応院下（姥川）

姥川は中央区上溝1丁目を上流端とし、横山丘陵の山際を流れ、下溝地内の天応院付近で鳩川と合流する延長約6.5kmの河川である。

調査地点は、姥川の最下流に位置し鳩川との合流点の近くである。

5月の調査は中止となった。

10月の調査は水流が速く近づくことを断念した。

泉橋上流（道保川）

道保川は道保川公園と横山丘陵から湧水を集め、連続した斜面林に沿って流れている。泉橋の上流は、周囲に民家が散在しているが、自然を残した河川づくりによって比較的自然が保たれている。

5月の調査は中止となった。

10月の調査では、優占種はアセラスであり、その他4種類の指標生物が確認された。

水質階級は前年と変わらずOSであり、「きれいな所」が維持されている。

昭和橋（相模川）

5月の調査は中止となった。

10月の調査は規模縮小のため実施しなかった。

令和3年度 河川生物相調査結果一覧表 - 境川水系 -

門	綱(類)	目	科	指標生物名	水質階級					境川							
					os	βm	αm	βp	αp	大戸橋		二国橋		上中村橋		鷺金橋	
					5月	10月	5月	10月	5月	10月	5月	10月	5月	10月	5月	10月	
扁形動物門	渦虫綱	三岐勝目	ブラナリア科	ブラナリア													
軟体動物門	複足綱	中腹足目	タニシ科	タニシ													
			カワニナ科	カワニナ													
			モノアラガイ科	モノアラガイ													
		基眼目	サカマキガイ科	サカマキガイ													
			カワコザラガイ科	カワコザラガイ													
	二枚貝綱	異歯目	ヤマトシジミガイ科	シジミ													
環形動物門	貧毛綱	原始貧毛目	イトミミズ科	イトミミズ													
	ヒル綱			ヒル													
節足動物門	甲殻綱	等脚目	ミズムシ科	アセラス													
			ヨコエビ科	ヨコエビ													
		十脚目	ザリガニ科	アメリカザリガニ													
	サワガニ科		サワガニ														
	昆虫綱	蛭蟻目	カゲロウ科	カゲロウ													
			ヤゴ科	ヤゴ													
			カワグサ科	カワグサ													
		半翅目	タイコウチ科	タイコウチ													
			ヘビトンボ科	ヘビトンボ													
		膜翅目	トビケラ科	トビケラ													
			アミカ科	アミカ													
		双翅目	ガガンボ科	ガガンボ													
			ホシチョウバエ科	ホシチョウバエ													
			ブユ科	ブユ													
			ユスリカ科	赤ユスリカ													
			シギアブ科	シギアブ													
		鱗翅目	ゲンゴロウ科	ゲンゴロウ													
			ミズスマシ科	ミズスマシ													
			ヒラタドロムシ科	ヒラタドロムシ													
							月別採取生物種数										
					地点別採取生物種数												
					判定												

水質階級: OS きれいな所 βm ややきれいな所 αm ややよごれた所 ■ : その生物がすみことのできる範囲を示す
 βp よごれた所 αp たいへんよごれた所 個体数 ——— わずか(5以下) +++ 中位(6~15) ++++ 多い(16以上)

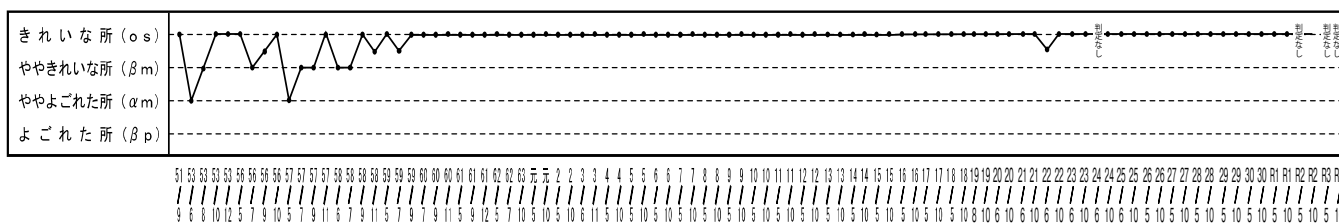
令和3年度 河川生物相調査結果一覧表 - 相模川水系 -

門	綱(類)	目	科	指標生物名	水質階級					八瀬川		鳩川		姥川		道保川		相模川	
					os	βm	αm	βp	αp	無量光寺下		八幡橋		天宮院下		泉橋上流		昭和橋	
					5月	10月	5月	10月	5月	10月	5月	10月	5月	10月	5月	10月	5月	10月	
扁形動物門	渦虫綱	三岐勝目	ブラナリア科	ブラナリア															
軟体動物門	複足綱	中腹足目	タニシ科	タニシ															
			カワニナ科	カワニナ															
			モノアラガイ科	モノアラガイ															
		基眼目	サカマキガイ科	サカマキガイ															
			カワコザラガイ科	カワコザラガイ															
	二枚貝綱	異歯目	ヤマトシジミガイ科	シジミ															
環形動物門	貧毛綱	原始貧毛目	イトミミズ科	イトミミズ															
	ヒル綱			ヒル															
節足動物門	甲殻綱	等脚目	ミズムシ科	アセラス															
			ヨコエビ科	ヨコエビ															
		十脚目	ザリガニ科	アメリカザリガニ															
	サワガニ科		サワガニ																
	昆虫綱	蛭蟻目	カゲロウ科	カゲロウ															
			ヤゴ科	ヤゴ															
			カワグサ科	カワグサ															
		半翅目	タイコウチ科	タイコウチ															
			ヘビトンボ科	ヘビトンボ															
		膜翅目	トビケラ科	トビケラ															
			アミカ科	アミカ															
		双翅目	ガガンボ科	ガガンボ															
			ホシチョウバエ科	ホシチョウバエ															
			ブユ科	ブユ															
			ユスリカ科	赤ユスリカ															
			シギアブ科	シギアブ															
		鱗翅目	ゲンゴロウ科	ゲンゴロウ															
			ミズスマシ科	ミズスマシ															
			ヒラタドロムシ科	ヒラタドロムシ															
							月別採取生物種数												
					地点別採取生物種数														
					判定														

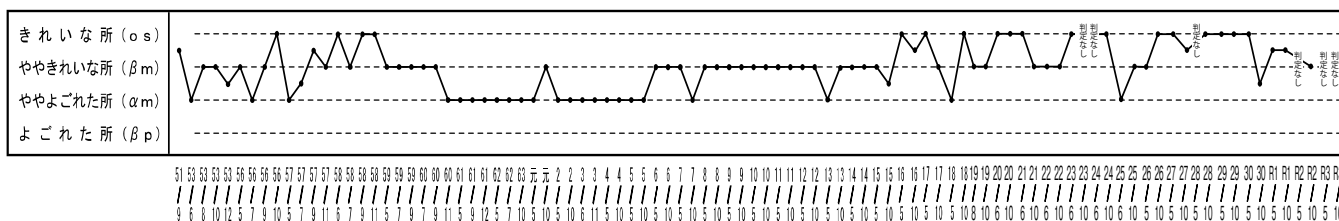
水質階級: OS きれいな所 βm ややきれいな所 αm ややよごれた所 ■ : その生物がすみことのできる範囲を示す
 βp よごれた所 αp たいへんよごれた所 個体数 ——— わずか(5以下) +++ 中位(6~15) ++++ 多い(16以上)

河川生物相調査水質判定経年変化

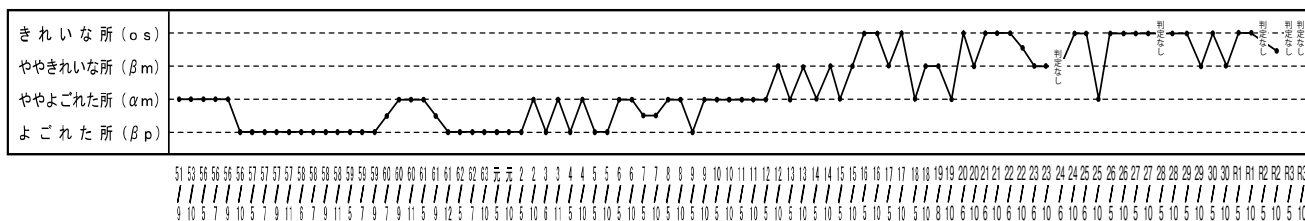
大戸橋 (境川)



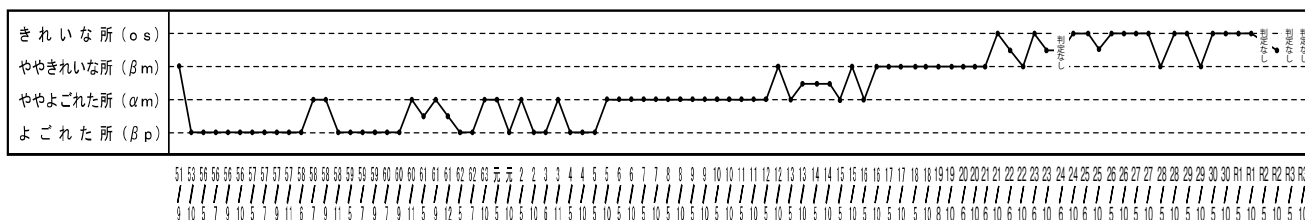
二国橋 (境川)



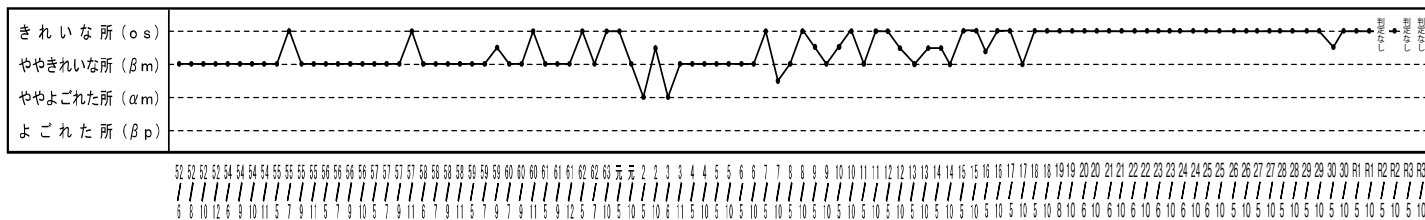
上中村橋 (境川)



鶴金橋 (境川)



無量光寺下 (八瀬川)



八幡橋 (鳩川)

